



UMEX 夢っくす ニュース

かわらばん 春号

新年会に参加して

丸山 恵子



丸山さんによる琴の演奏



会員さんによる安来節の
パフォーマンス

1月21日(日)に国際大学のスナックラウンジにて新年会が行われました。久しぶりの快晴で、スキーやショッピングに出掛けた学生さんも多く、少人数でしたが、アットホームで楽しい時間でした。

私は箏を弾かせて頂きました。お話を頂いたときはとても心配でしたが、テーマを決めたり、選曲、アレンジと準備もとても楽しかったです。本番はイマイチでしたが…。後日、火曜サロンの佐藤八重子さんから『チュニジアの学生さんが箏の音色が良かった』と言ってたと聞かされとても嬉しくなりました。ありがとうございます。私は個人的に『どじょうすくい』がユーモラスで上手で感動しました。着物でなかったら参加したかったです。モンペを持って行かなかった事を後悔しました。持ち寄ったお料理もみんなとても美味しく頂きました。緊張感と皆様の知識の広さ、優しさ、暖かさ・・・たくさんの素敵を頂いた素晴らしい一日でした。

オリビアさんのお別れ会

大嶋 映子

3月13日(火)にカナダからの短期交換留学生のオリビアさんとたこ焼きを作りました。突然の誘いにも関わらず会長の高橋さんそして小島さんも加わって下さり、みんなでワイワイとても楽しいお別れ会になりました。たこ焼き作りは初体験ということでオリビアさんはとても喜んでくれ、又、わずか2か月間でしたが熱心に日本語や日本文化を学んでくれました。挨拶、自己紹介、数、レストランでの注文、買い物で使う日本語まで練習。帰国前には京都などを旅する予定とのこと、現地で少しでも日本語を使ってくれればと思います。彼女はカナダのオタワ在住で冬は-40℃以下に！大きな川も凍り、スケートをしながら通学や出勤ができること、人気の食べ物はフライドポテトにメープルシロップやチーズをかけたもの、政府系の管理職はフランス語と英語が必須…など色々教えてくれました。日本語チューターは様々な国の文化や風習を直接教えてもらえるのがとても刺激になり楽しいのでこれからも続けていきたいと思っています。



塩沢雪譜祭り

野口 勤

2月17日（土）に留学生と共に塩沢雪譜祭りに行きました。それは、近年で一二番を争う寒波の日、先ず、巻機山山麓で里山伏の滝業、地元の方のおもてなし、暖かいけんちん汁と甘酒で心ほっこり、山伏の滝業を見て身が引き締まりました。祭り会場に戻り、かまくらの中で餅焼きと



利き酒の振る舞いに体を温め、地元名産の着物ショーと伝統の地歌舞伎見物、舞台装置、役者、全て地元の人達、出演者の

家族達と共に応援、伝統とアットホームな演出に感激。そして江戸時代の町並みを再現した、牧之通りのひな人形見物、夕闇がせまる頃、牧之通りに灯りがともり、幻想的な百八灯のなか大護摩、山伏の衣が吹き飛ばされそうな吹雪の中で、大護摩の炎は燃え盛るものの、南国育ちの学生たち、ポケットのホカロン効果もなく手足は、凍え、雪の女王に愛された一日でした。



キッズサロン（ひな祭りパーティー）

西野 和実



3月10日（土）にキッズサロンのひな祭りパーティーに参加しました。沢山の方が参加しとても賑やかなパーティーでした。メインは巻き寿司作りで、初めに先生から作り方を教わりました。子供も大人に負けじと巻き簾を使い一緒に作っていたのが印象的です。できたものは、皆さんとお話ししながら美味しく頂きました。

私も巻き寿司をきちんと教わる事ができ、貴重な経験になりました。日本食、日本文化をもっと勉強したいと良い刺激になりました。国際交流が南魚沼で出来る事が幸せなことだと改めて感じた日になりました。

★今後の予定★

●お花見ツアー

日 時：4月14日（土）
集 合：国際大学正面玄関
午後2：45出発
場 所：上越高田公園
参加費：3,000円（バス代）

●春のガーデンパーティー

日 時：5月6日（日）12時から
場 所：国際大学 テニスコート脇
バーベキューサイト
参加費：500円
問合せ：櫻井 徳治 025-772-4589

ホームページもご覧ください
<http://www.umex.ne.jp/>

母国紹介（ジョージア） 高橋 和子

2月10日（土）に夢っくすサロンに於いて母国紹介が行われました。今回の母国紹介はジョージア（旧グルジア）。昨今大相撲で栃ノ心の優勝で一躍有名になった国です。発表者の二二さんは国際大学初のジョージアからの学生さんでだそうです。今回は流暢な日本語で紹介、質疑応答まで日本語で受けてくれました。首都はトビリシ、黒海の東岸、北はロシア、南はトルコ、アルメニア、アゼルバイジャンに隣接。ワインの生産が盛んで日本のような温泉もあるそうです。ジョージアの歴史は古



く、またヨーロッパとアジアの十字路に位置

するため非常に興味深い歴史の国です。ワインの話聞いたので、帰りに夢っくすのメンバーと酒屋に行き、ジョージア産のワインを探しましたが、残念ながらまだ日本にはあまり輸入されていないようでした。いつかジョージア産のワインに巡り会ってみたいと思いました。



母国紹介（赤道ギニア） 上村 万里

3月17日（土）に赤道ギニアからの留学生のミミさんから母国紹介をして頂きました。“ギニア”という国名は知っていても、赤道ギニアという別の国があるということさえ私は初めて知りました。

赤道ギニアで使われる言語のトップ3は、スペイン語、フランス語、ポルトガル語だそうです。その次に、ビジネスで必須の英語だそうです。それも植民地時代からの歴史の現れであり、日本との大きな違いの一つです。赤道ギニアはアフリカ本土と島に分かれています。首都のMalaboは島にあります。植民地時代は大変貧しかったのが、世界第3位の石油産出国となり、現在は皆さんかなり裕福なのだそうです。レベルの高い教育、

医療などが首都に集中しているため、本土から国民が次々とMalaboに移住してしまったことが国の問題の一つだそうです。ミミさんのご自宅はMalaboにあるそうですが、ご自身は豊かな自然が残っている本土の方が好きで、同じく自然に恵まれた（そしてアフリカにはない四季のある、）南魚沼が大好きだと言ってくれました。赤道ギニアの食や自然環境についてだけでなく、政治の問題や植民地時代の悲しい歴史もたくさん教えてくださいましたが、それでもミミさんは国を本当に愛していて、国に何か自分も貢献したいのだと話してくださいました。

アリさんが通訳として協力してくださったこともあり、全体を通してとても心に響くものがありました。私たちはまだまだアフリカのことは知らないことを再認識し、でも国際大学にはアフリカからも多くの留学生が来ています。貴重な国際交流ができる環境に感謝しながら、これからもできる限り活動に参加していきたいと思っております。ありがとうございました。



ベトナム訪問記（冬号からの続き、完結編）

高橋 勇

3【ダナンにて】

ダナンでは卒業した学生さんが仕事を休んでホイアンなどの観光地を案内してくれました。職場には嘘の口実で休んだらしく、写真をフェイスブックにアップするとまずいと言うので、フェイスブックには観光に同行してくれた学生さんのお母さんの写真をアップしました。この学生さんの両親は卒業式で来日した際、和食の店に案内していた事もあって私を歓迎してくれ、学生さんも知らない様な地元の穴場に案内してくれました。行って見たかったホイアンでは、佐渡の「たらい舟」の様なおわん型の舟に乗ったり、ランタンの灯りが幻想的な古い町並みを歩くことができました。また、ダナンは青い海が印象的でしたが、意外だったのは天気も良くても日中はほとんど海に人がいない事でした。日中は暑すぎて地元の人は誰も泳がないらしく、その分朝夕は地元の人達で海辺にぎやかでした。浜の入り口にゲートが設けられている所があり、そこにはシャワーや更衣室があって、バイクでやってくる人達であふれていました。入場料は日本円にして「6円」くらい、地元の人達は朝食前や出勤前にひと泳ぎして行く様でした。

4【ハノイにて】

ハノイでは6月に卒業した「ランさん」が色々と段取りをしてくれて、懐かしい卒業生と会って食事をしたり、観光をすることができました。私が「レストランより地元の人達の行く店がいい。」と希望したところ、彼女が出勤時間前の午前6時半に迎えに来てくれて、朝食は地元で評判の店で「豚肉入りのフォーと揚げパン」、昼食には本当に地元の人しか行かない様な路地裏の店で「焼肉入りのブンチャー」、夜は地元の子大生などが集まる彼女行きつけの居酒屋で楽しくビールを頂きました。ベトナムでの食事は私の口に合っていて、香りの強い香草でも何でも美味しく食べることができましたし、生水を飲まなかった為か、アルコール消毒の為か分かりませんが腹の具合が悪くなる事もありませんでした。ただ最終日の8日目になると、あまり食欲がなくなりました。行く先々であれこれ食べたり飲んだりしていた為に、常に満腹状態であった事が原因かと思いましたが、その日の夕食にランさんの勤務する病院に日本から派遣されて来ていた日本人2人と同席し、思い切り日本語を話したところ急に胃が楽になりました。それまでは「俺って結構ベトナムでやって行けるんじゃないか。」と思っていたのですが、きっと「自分の思いをうまく伝えられない」というストレスが溜まっていたのだと思います。

5【終わりに】

学生さんからの誘いがあった実現した旅でしたが、本当に楽しく勉強にもなった旅でした。ほとんどの場所で、カタコトの英語と身振り手振りで大まかな気持ちを伝える事はできましたので「どこへ行っても何とかかなりそうだ。」という変な自信を持つ事ができた様に思います。しかし、思っていることを思った様に伝えられない事がかなりのプレッシャーになる事も分かり、英会話の必要性を実感した旅でもありました。また、現地の人達にカタコトでもベトナム語で挨拶したり、お礼を言ったりすると非常に嬉しそうな笑顔を見せてくれたので、今度はもう少しベトナム語を覚えてから行きたいと思っています。今回は心配性の妻の不安に応える自信が持てないこともあって、一人旅になりましたが、数々の失敗を経験したことで、今度は少し余裕を持って妻に対処できそうな気がします。妻と一緒にとなればアルコールは少し控え目になりそうですが、その分、今回食べたくても満腹で食べられなかった珍しいフルーツをあれこれ食べて来たいと思っています。

新会員のご紹介

No.504 川辺 三寿帆（南魚沼市）

★よろしくお願ひします★

会員更新のお願い

平成30年度の会員更新の受け付けています。会費は下記の口座にお振り込み頂くか、夢つくすサロン（毎週土曜13:00~15:00）に直接お持ちください。皆様の更新をお待ち致しております。

入会費振込み郵便局口座

会費：3,000円（個人会員）

家族会員：1,500円

団体会員：1口10,000円で任意の口数

口座番号：00550-7-74672

口座名称：うおぬま国際交流協会

うおぬま国際交流協会

UMEX Association for Multicultural EXchange



〒949-6609

新潟県南魚沼市八幡35-7

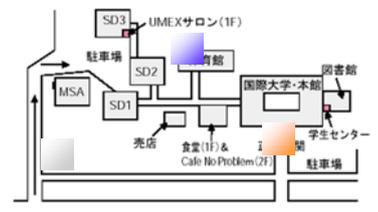
うおぬま国際交流協会（夢つくす）事務局

夢つくすサロン（国際大学第3学生寮1階）

TEL/FAX: 025-779-1520

E-Mail: office@umex.ne.jp

URL: http://www.umex.ne.jp/



担当者連絡先

高橋（会長、担当：サロン、多言語など）:070-5083-3123

櫻井（副会長、担当：イベントなど）:080-6608-4830

森山（担当：広報）:090-6945-9402

角屋（担当：キッズ）:090-8773-0329

【編集後記】

ぐずついた天気も終わり、晴れの日が続き、漸く春らしくなって来ました。皆さんは如何お過ごしでしょうか？花粉症で辛い思いをされているかたもいらっしゃると思いますが、桜の開花も間近です。これから訪れる新緑の季節を楽しみましょう。(toshi)